

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2017-137280

(P2017-137280A)

(43) 公開日 平成29年8月10日(2017.8.10)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 K 45/00 (2006.01)	A 6 1 K 45/00	4 B 0 1 8
A 6 1 P 43/00 (2006.01)	A 6 1 P 43/00	4 B 0 6 5
C 1 2 N 1/00 (2006.01)	C 1 2 N 1/00	P 4 C 0 8 4
A 2 3 L 33/10 (2016.01)	A 2 3 L 1/30	Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2016-33618 (P2016-33618)
 (22) 出願日 平成28年2月5日 (2016.2.5)

(71) 出願人 300001912
 横田 幹央
 東京都荒川区西尾久8-44-30-203
 (72) 発明者 横田 幹央
 東京都荒川区西尾久8-44-30-203
 Fターム(参考) 4B018 ME10 MF10
 4B065 AA93X AC20 CA44
 4C084 AA17 NA14 ZC522

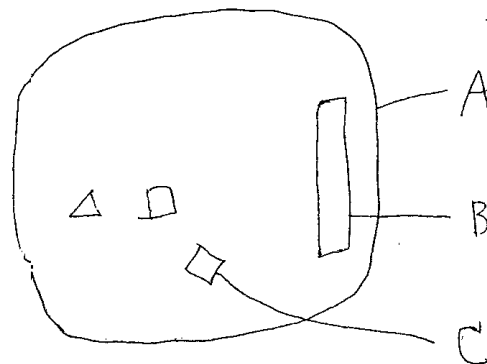
(54) 【発明の名称】 全身Tテロメア100%保持ゲノム創薬

(57) 【要約】

【課題】 ヒトの一生、細胞分裂を保つ事を目的とする。

【解決手段】 Tテロメア細胞が年代、年齢、時期に依ってヒトの細胞が分裂する過程において、それらに対して浸透、染み込む、燻(いぶ)す、転写する事によって、それらを固める、止める、ストップさせ、ヒトの一生、細胞分裂を保つ創薬についてである。また、薬は大量に飲み、血が濃くなら無い様に健康を保つ事とする。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

Tテロメア細胞を対象に、年代、年齢、時期に依ってヒトの細胞が分裂する過程において、それらに対して浸透、染み込む、燻（いぶ）す、転写する事によって、それらを固める、止める、ストップさせ、ヒトの一生、細胞分裂を保つ創薬についてである。また、薬は大量に飲み、血が濃くなら無い様に健康を保つ事とする。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、ヒトの全身のTテロメア細胞が老化してしまわ無い事に関する。

10

【背景技術】

【0002】

近年、ゲノムテクノロジーによって不老不死や若返り出来る様にする創薬が研究されてきている。

【0003】

図のBのTテロメア細胞が短くなり消耗し、老化してしまう事を防ぐ。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

従来のゲノム創薬では、30%辺りまでしか細胞が回復し無かった。本発明は老化する人からの需要が有る。

20

【0005】

本発明は、老化し無い事を目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0006】

Tテロメア細胞を対象に、年代、年齢、時期に依ってヒトの細胞が分裂する過程において、それらに対して浸透、染み込む、燻（いぶ）す、転写する事によって、それらを固める、止める、ストップさせ、ヒトの一生、細胞分裂を保つ創薬についてである。また、薬は大量に飲み、血が濃くなら無い様に健康を保つ事とする。

【発明を実施するための最良の形態】

30

【0007】

創薬を籠の様なカプセルに入れ、口から飲み、全身に創薬の効果が行き渡る。

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図1】人体の体内の細胞の図

【符号の説明】

【0009】

A 細胞膜

B Tテロメア細胞

C その他の細胞組織

40

【図 1】

